

エコアクション21環境経営活動レポート

対象期間：2023年3月1日～2024年2月29日

シグマテック株式会社

発行日：2024年11月30日

改定日：

目次

1. 組織の概要	1
2. 産業廃棄物処理業における施設等の状況	2
3. 環境方針	7
4. 対象範囲（認証・登録範囲）	8
5. 環境経営目標	8
6. 環境経営計画及び実施した取組内容（実施体制を含む）	9
7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績	10
8. 環境活動の取組結果及び次年度の環境経営目標及び環境経営計画	10
9. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 ならびに違反、訴訟などの有無	11
10. 代表者による全体の評価と見直し・指示	12

1.組織の概要

(1)事業所名：シグマテック株式会社

(2).代表取締役 深江 伯史 (ふかえ のりちか)

(3)法人設立年月日、資本金、売上高、事業内容、実施体制

法人設立：昭和 63 年 3 月 5 日

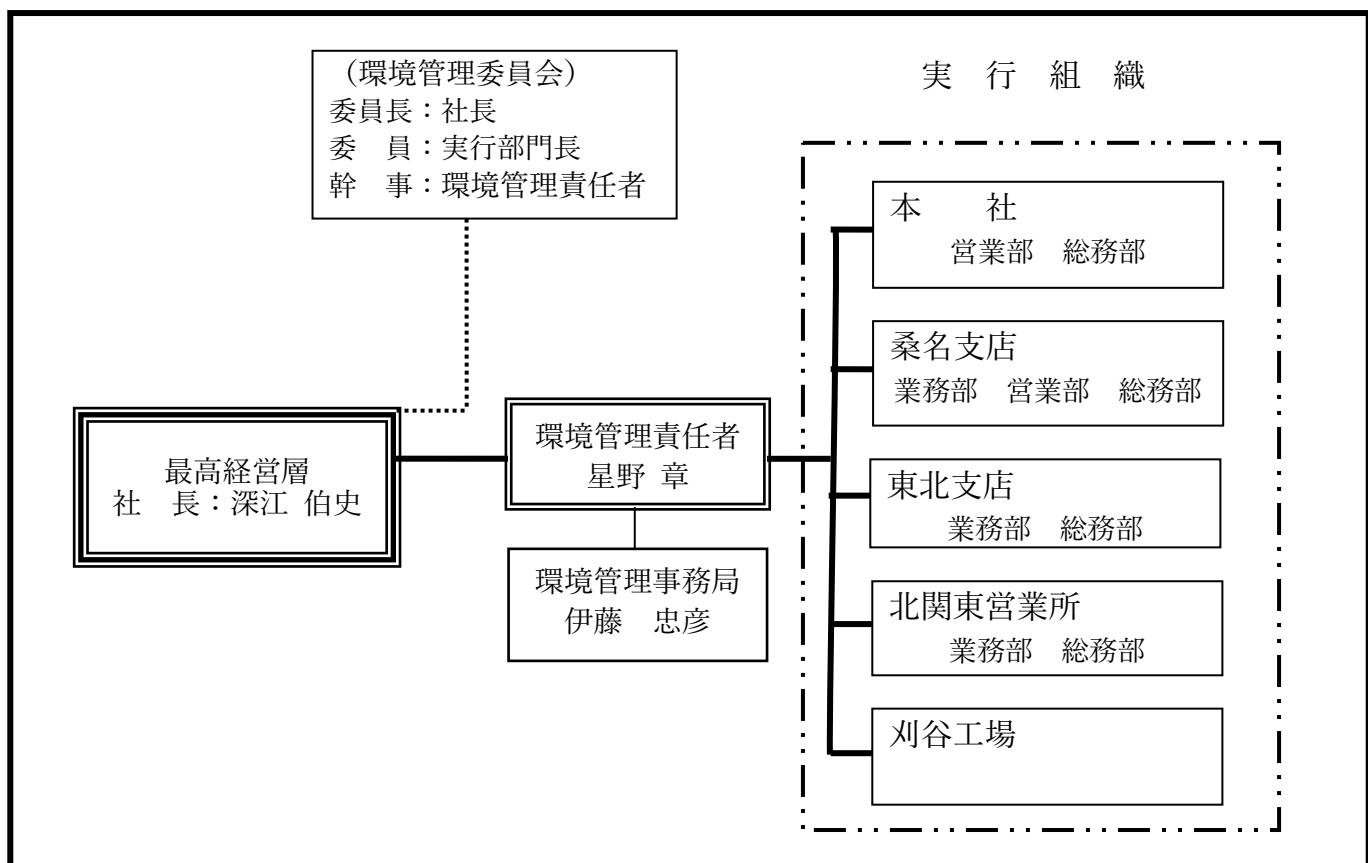
資本金：5000 万円

売上高：2023.3.1～2024.2.29：6,320,764 (千円)

従業員数：73 名 (2024 年 2 月 29 日 役員、パート含む)

実施体制：

組織図



責任と権限：

代表者(社長)

全体統括、環境方針の策定、決定する。人的(専門技能含)、技術、資金を含む資源の確保。環境目標・環境活動報告書の承認。全体の評価、見直し、指示。

環境管理責任者

環境マネジメントシステムの確立、実施し、維持。法的及びその他の要求事項登録表の承認。環境目標、確認。教育及び訓練実施計画の承認。重要な外部コミュニケーションについての対応、若しくは社長の指示を受ける。環境関連情報を評価し、具体化や是正処置を指示する。環境マネジメントマニュアルを確認する。事故及び緊急事態に際し、緊急事態への準備及び対応及び実行部門長へ指示。不適合は正及び予防処置計画の承認。環境活動報告書の確認。

環境管理事務局

環境方針等、印刷物の作成と環境掲示板への掲示等。環境影響評価手順書の作成評価の実施。法的及びその他の要求事項の情報の入手及び要求事項の調査、登録表作成、実行部門長へ通知。環境教育実施計画作成。種資料を部門長へ伝達。運用手順書、緊急事態の対応手順書、作成する。情報の記録及び各種文書・記録類保管。文書類の管理、環境活動レポートの作成。

実行部門

環境マネジメントプログラムの実行。監視及び測定記録。不適合は正処置を行う。緊急事態対応。法的及びその他の要求事項登録表

2.産業廃棄物処理業における施設等の状況

(1)収集運搬業

ダンプ：53 台	トラクタ：3 台
脱着装置付コンテナ専用車(12t 積載)：10 台	ダンプセミトレーラー：1 台
脱着装置付コンテナ専用車 (8 t 積載)：9 台	タンクセミトレーラ：1 台
脱着装置付コンテナ専用車 (3 t 積載)：2 台	清掃車、タンク車：4 台
コンテナフルトレーラ：3 台	バン：6 台
コンテナ専用車 (トラクタ)：1 台	バンセミトレーラ：1 台
計 94 車	
低排出ガス車の導入状況：84 台(89.4%)	

(2)積替え保管施設の状況

愛知県刈谷市小垣江町御茶屋下 22 番 3

面積：972m² (保管面積 164.02m²)

品目：燃え殻、汚泥、廃プラ、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず等、がれき類

保管上限：296.58m³

(3)処分業

愛知県刈谷市小垣江町御茶屋下2 2番地3

破碎施設 平成13年05月16日

廃プラスチック類：3.6トン/日 (0.45トン/時間)

金属くず：1.6トン/日 (0.2トン/時間)

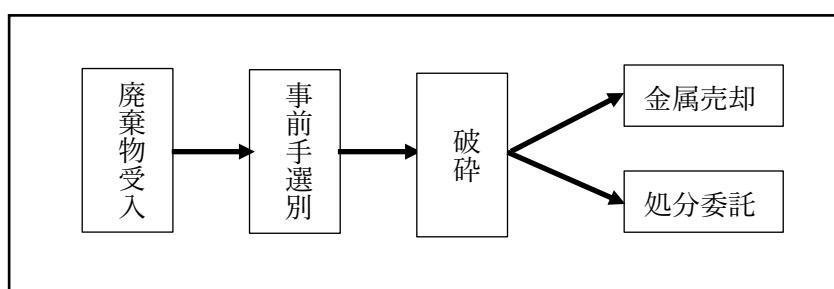
ガラスくず等：1.1トン/日 (0.14トン/時間)

がれき類：1.6トン/日 (0.2トン/時間)

廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず等、がれき類：3.44トン/日 (0.43トン/時間)

(上記品目は、石綿含有産業廃棄物、自動車等破碎物、水銀使用製品産業廃棄物を除く。)

(4)処理工程図



(5)産業廃棄物の処理実績 (2023年3月1日～2024年2月28日)

収集運搬：普通 134,389 t 特管 6,396 t

処分（中間）：1,132 t

(6)許可一覧 及び 3.環境方針は次項にて

その他会社情報、許可証などは自社 HP 及び産廃情報ネットにて公開しております。

自 社 H P : <http://www.sigmatec.co.jp/>

産廃情報ネット : https://www2.sanpainet.or.jp/zyohou/index_u2.php?UserID=115136

產業廢棄物收集運搬許可品目一覽

産業廃棄物収集運搬許可一覧

2024年2月29日 現在

	都道府県	許可番号	許可年月日	有効期限	優良
1	愛知県	第 02310001002 号	(平成29) 2017年9月19日	(令和6) 2024年7月2日	優
2	青森県	第 00201001002 号	(令和3) 2021年10月6日	(令和10) 2028年10月5日	優
3	秋田県	第 00506001002 号	(平成30) 2018年7月18日	(令和7) 2025年7月17日	優
4	石川県	第 01700001002 号	(令和5) 2023年3月31日	(令和12) 2030年2月19日	優
5	茨城県	第 00801001002 号	(令和4) 2022年1月26日	(令和10) 2028年8月24日	優
6	岩手県	第 00300001002 号	(令和6) 2024年1月4日	(令和13) 2031年1月3日	優
7	大分県	第 04402001002 号	(令和4) 2022年10月25日	(令和11) 2029年10月24日	優
8	大阪府	第 02700001002 号	(令和5) 2023年11月2日	(令和12) 2030年11月1日	優
9	岡山県	第 03303001002 号	(令和2) 2020年11月9日	(令和9) 2027年11月8日	優
10	沖縄県	第 04704001002 号	(令和3) 2021年8月24日	(令和10) 2028年8月23日	優
11	神奈川県	第 01404001002 号	(平成29) 2017年8月22日	(令和6) 2024年6月29日	優
12	岐阜県	第 02100001002 号	(令和6) 2024年2月12日	(令和13) 2031年2月11日	優
13	京都府	第 02601001002 号	(令和4) 2022年2月12日	(令和10) 2028年11月28日	優
14	熊本県	第 04305001002 号	(令和3) 2021年12月21日	(令和10) 2028年12月20日	優
15	群馬県	第 01000001002 号	(令和5) 2023年12月19日	(令和12) 2030年12月18日	優
16	高知県	第 03900001002 号	(令和2) 2020年9月29日	(令和9) 2027年9月16日	優
17	埼玉県	第 01102001002 号	(平成30) 2018年1月17日	(令和6) 2024年12月6日	優
18	滋賀県	第 02501001002 号	(令和2) 2020年9月6日	(令和9) 2027年9月6日	優
19	静岡県	第 02201001002 号	(平成29) 2017年7月3日	(令和6) 2024年7月2日	優
20	島根県	第 32000001002 号	(令和5) 2023年12月22日	(令和12) 2030年11月1日	優
21	千葉県	第 01200001002 号	(平成30) 2018年2月27日	(令和7) 2025年1月10日	優
22	東京都	第 13-00-001002 号	(令和3) 2021年12月22日	(令和10) 2028年12月21日	優
23	栃木県	第 00900001002 号	(平成29) 2017年7月24日	(令和6) 2024年7月23日	優
24	鳥取県	第 03103001002 号	(令和3) 2021年9月13日	(令和10) 2028年9月13日	優
25	富山県	第 01607001002 号	(令和4) 2022年7月18日	(令和11) 2029年7月17日	優
26	長崎県	第 04200001002 号	(令和5) 2023年3月7日	(令和12) 2030年3月6日	優
27	長野県	第 20090001002 号	(令和6) 2024年1月8日	(令和13) 2031年1月7日	優
28	奈良県	第 02900001002 号	(令和5) 2023年11月19日	(令和12) 2030年11月18日	優
29	新潟県	第 01509001002 号	(令和2) 2020年12月11日	(令和9) 2027年12月9日	優
30	兵庫県	第 02801001002 号	(令和5) 2023年12月6日	(令和12) 2030年12月5日	優
31	広島県	第 03400001002 号	(平成29) 2017年9月11日	(令和6) 2024年9月10日	優
32	福井県	第 1807001002 号	(令和3) 2021年12月20日	(令和10) 2028年12月19日	優
33	福岡県	第 04000001002 号	(令和5) 2023年5月22日	(令和12) 2030年5月21日	優
34	福島県	第 00707001002 号	(令和5) 2023年9月1日	(令和12) 2030年8月31日	優
35	三重県	第 02401001002 号	(平成30) 2018年3月28日	(令和7) 2025年2月13日	優
36	宮城県	第 00400001002 号	(令和5) 2023年6月20日	(令和12) 2030年6月19日	優
37	宮崎県	第 04500001002 号	(令和5) 2023年5月21日	(令和12) 2030年5月20日	優
38	山形県	第 00609001002 号	(令和3) 2021年3月17日	(令和10) 2028年3月16日	優
39	山口県	第 03500001002 号	(令和5) 2023年6月26日	(令和12) 2030年6月25日	優
40	山梨県	第 01900001002 号	(平成30) 2018年4月6日	(令和7) 2025年4月5日	優

特別管理産業廃棄物収集運搬許可一覧

2023年2月28日 現在

	都道府県	許可番号	許可年月日	有効期限	優良
1	愛知県	第 02360001002 号	(令和2) 2020年8月7日	(令和9) 2027年7月8日	優
2	秋田県	第 00556001002 号	(令和2) 2020年1月14日	(令和7) 2025年1月13日	
3	石川県	第 01753001002 号	(平成30) 2018年6月21日	(令和7) 2025年5月13日	優
4	茨城県	第 00851001002 号	(平成28) 2016年8月8日	(令和5) 2023年6月15日	優
5	岩手県	第 00350001002 号	(令和1) 2019年6月24日	(令和6) 2024年6月23日	
6	大阪府	第 02750001002 号	(平成30) 2018年2月4日	(令和7) 2025年2月3日	優
7	岡山県	第 03353001002 号	(令和2) 2020年11月9日	(令和9) 2027年11月8日	優
8	沖縄県	第 04754001002 号	(令和4) 2022年6月1日	(令和11) 2029年5月31日	優
9	神奈川県	第 01454001002 号	(令和2) 2020年10月7日	(令和9) 2027年8月3日	優
10	岐阜県	第 02150001002 号	(令和2) 2020年6月29日	(令和9) 2027年6月28日	優
11	京都府	第 02650001002 号	(平成30) 2018年4月23日	(令和5) 2023年4月22日	
12	熊本県	第 04355001002 号	(令和4) 2022年6月22日	(令和11) 2029年6月20日	優
13	群馬県	第 01050001002 号	(平成30) 2018年12月19日	(令和7) 2025年12月18日	優
14	埼玉県	第 01152001002 号	(平成28) 2016年8月22日	(令和5) 2023年8月21日	優
15	滋賀県	第 02551001002 号	(令和2) 2020年9月6日	(令和9) 2027年9月6日	優
16	静岡県	第 02252001002 号	(令和3) 2021年10月27日	(令和10) 2028年10月26日	優
17	島根県	第 3250001002 号	(平成29) 2017年4月21日	(令和6) 2024年3月26日	優
18	千葉県	第 01250001002 号	(令和3) 2021年5月21日	(令和10) 2028年5月20日	優
19	東京都	第 13-57-001002 号	(令和4) 2022年10月29日	(令和11) 2029年10月28日	優
20	栃木県	第 00950001002 号	(令和3) 2021年3月19日	(令和10) 2028年3月18日	優
21	富山県	第 01658001002 号	(平成30) 2018年6月4日	(令和6) 2024年3月8日	優
22	長野県	第 2059001002 号	(令和2) 2020年7月25日	(令和9) 2027年7月24日	優
23	新潟県	第 01559001002 号	(平成28) 2016年6月6日	(令和5) 2023年5月8日	優
24	兵庫県	第 02851001002 号	(平成30) 2018年2月18日	(令和7) 2025年2月17日	優
25	広島県	第 03450001002 号	(平成30) 2018年2月13日	(令和7) 2025年2月12日	優
26	福井県	第 1857001002 号	(平成30) 2018年5月24日	(令和7) 2025年5月15日	優
27	福岡県	第 04050001002 号	(平成28) 2016年5月22日	(令和5) 2023年5月21日	優
28	福島県	第 00757001002 号	(平成28) 2016年9月26日	(令和5) 2023年8月24日	優
29	三重県	第 02451001002 号	(令和2) 2020年7月10日	(令和9) 2027年5月10日	優
30	宮城県	第 00450001002 号	(平成28) 2016年8月26日	(令和5) 2023年8月25日	優
31	山形県	第 0659001002 号	(平成28) 2016年6月20日	(令和5) 2023年5月28日	優
32	山口県	第 03550001002 号	(平成28) 2016年6月26日	(令和5) 2023年6月25日	優

産業廃棄物処分業許可

1	愛知県	第 02320001002 号	(令和3) 2021年8月2日	(令和8) 2026年7月5日	
---	-----	-----------------	-----------------	-----------------	--

環 境 方 針

基本理念

当社は、地球環境問題を経営の最重要課題の一つとして共通認識し、事業活動における環境負荷の低減に努め、環境に配慮したより良い企業活動を行うことを基本理念とする。

環境方針

当社は、産業廃棄物の収集運搬・中間処理事業、建設などに伴う資材運搬及び汚染土壤対策工事を通じ、資源の枯渇防止及び廃棄物・汚染土壤のリサイクルに貢献すると共に、リサイクル技術の向上を目指して、次の施策を実施致します。

1. 当社の事業活動、製品・サービスに関わる環境側面などを常に認識し、汚染の予防に努めると共に、環境マネジメントシステムの継続的改善を図る。
2. 環境に関する法規制や、当社が受け入れた利害関係者からの要求事項を遵守すると共に、環境保全の継続的改善を図る。
3. 当社が行う事業活動、製品・サービスが環境に与える影響の中で、以下の項目について重点テーマ(目標)として改善活動を推進する。
 - (1)受入れた産業廃棄物のリサイクル率向上を目指し天然資源の枯渇の抑制に貢献する。
 - (2)各種車両、機械等に使用する燃料や電気エネルギー、水、自社廃棄物等の削減を図り、地球温暖化と化石燃料等の資源の枯渇の抑制に努める。
 - (3)工場内環境保全の質的向上を図り、汚染の予防と環境の向上に努める。
 - (4)汚染土壤収集運搬及び対策工事の拡散防止技術の実質的向上に努める。
 - (5)各種業務効率の改善により省資源・省エネを図る。

-----この環境方針は広く一般の人間に開示する-----

制定:2004年 7月1日
改定:2021年12月1日

シグマテック 株式会社
代表取締役 深江 伯史

4. 対象範囲（認証・登録範囲）

対象範囲：全組織、全活動

本社：東京都中央区日本橋富沢町5番4号（営業、新規プロジェクト業務）

桑名支店：三重県桑名市大字小貝須1602番地の3（統括管理、営業業務及び産業廃棄物の収集運搬）

刈谷第一工場：愛知県刈谷市小垣江町御茶屋下22番地3（産業廃棄物の中間処理業務）

北関東営業所：埼玉県入間市狭山台172番地3（産業廃棄物の収集運搬及び汚染土壌対策にかかる事業）

東北支店：宮城県亘理郡亘理町逢隈十文字字大手4番1号（建設等に伴う資材運搬）

大府車庫：愛知県大府市吉田町五丁目222番外9筆（車両倉庫）

5. 環境経営目標

事業活動が環境にどのような影響を与えておりかを把握評価して、環境との関係が大きいと考えられる二酸化炭素排出量削減で、化石燃料の削減（運搬効率の向上）及び電力使用量の削減、廃棄物の最終排出量の削減（リサイクル率の向上）、水の使用量の削減、など重点に取り組みます。

取り組み項目		単位	2020年度 基準値 2020.3～ 2021.2	2022年度 2022.3～ 2023.2 基準の-2%	2023年度 2023.3～ 2024.2 基準の-3%	2024年度 2024.3～ 2025.2 基準の-4%
	二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	9,013,769	8,833,494	8,743,356	8,653,218
1	電力使用量の削減	kg-CO2	30,900	30,282	29,973	29,664
		kWh	68,524	67,154	66,468	65,783
2	ガソリン使用量の削減	kg-CO2	275,990	270,470	267,710	264,950
		ℓ	118,961	116,582	115,392	114,203
3	軽油使用量の削減	kg-CO2	8,675,984	8,502,464	8,415,704	8,328,945
		ℓ	3,362,784	3,295,528	3,261,900	3,228,273
4	GTL使用量の削減	kg-CO2	27,324	26,778	26,504	26,231
		kg	11,578	11,346	11,231	11,115
5	廃棄物排出量削減 (産廃)	t	1,137	1114	1103	1,092
6	廃棄物排出量削減 (一般)	kg	820	804	795	787
7	水道使用量の削減	m³	820	804	795	787
8	受入廃棄物のリサイクル率向上	%	23.86	26	27	23

★化学物質、PRTR該当物質を含む 薬品の使用は有りません。

★灯油は冬期暖房用のみのため目標に入れないと。

★LPGは社員食事用のみのため目標に入れないと。

★二酸化炭素排出係数

桑名支店、刈谷工場、大府車庫：0.431kg-CO2/kWh（中部電力2019年調整前）

東北支店：0.519 kg-CO2/kWh（東北電力2019年調整前）

本社、北関東営業所：0.457kg-CO2/kWh（東京電力2019年調整前）

GTL：2.36 kg-CO2/kWh

6.環境経営計画及び実施した取組内容（実施体制を含む）

2023年3月1日～2024年2月29日

目標1 二酸化炭素排出量の削減

(1)電力使用量の削減

対象部署：各営業部、総務部、工場、駐車場 実施責任者は対象部署の部署長とする
事務所の空調、OA機器、照明、電気機器使用を減らす。

(2)ガソリン使用量の削減(各支店、営業所、営業社員)

対象部署：ガソリン車を貸与されている者(主に営業部) 実施責任者は対象部署の部署長とする
効率的な運転、アイドリングストップ、定期メンテナンスを行ないガソリン使用量を削減する。

(3)軽油使用量の削減

対象部署：ディーゼル車を貸与されている者(主に業務部) 実施責任者は対象部署の部署長とする
効率的な運転、アイドリングストップ、定期メンテナンスを行ないガソリン使用量を削減する。

(4)GTL 使用量の削減

対象部署：刈谷工場 責任者：刈谷工場長
重機、リフトの効率的な使用を行ない GTL 使用量を削減する。

上記4項目を行なうことで二酸化炭素使用量を削減する。

目標2 排出廃棄物の削減

(5)産業廃棄物

対象部署：各事務所、工場、駐車場 実施責任者は対象部署の部署長とする
梱包用に使用したストレッチフィルムや使用済み手袋など不要物を減らすようする。
排出事業場より提供されるサンプルの余剰を減らす。

(6)一般廃棄物

対象部署：各営業部、総務部、工場、駐車場 実施責任者は対象部署の部署長とする
分別を徹底して排出量を下げる

目標3 水使用量の削減

(7) 対象部署：刈谷工場、駐車場、各事務所 実施責任者は対象部署の部署長とする 主な使用は車両、荷台洗浄になるため、ある程度は仕方ないが、余分な水使用を削減する。

目標4 受入廃棄物リサイクル率の向上

(8) 対象部署：刈谷工場、営業部 実施責任者は対象部署の部署長とする 受入れ廃棄物の分別を徹底して行ない、リサイクル率を向上させる リサイクルしやすい廃棄物を搬入できるように営業活動を行なう。

7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績

取り組み項目		単位	目標	実績	目標達成率	評価
	二酸化炭素排出量合計削減	kg-CO2	8,743,356	4,654,880	53.24%	達成
(1)	電力使用量の削減	kg-CO2	29,973	32,285	107.71%	未達
		kWh	66,468	70,822	106.55%	
(2)	ガソリン使用量の削減	kg-CO2	267,710	93,576	34.95%	達成
		ℓ	115,392	40,334.		
(3)	軽油使用量の削減	kg-CO2	8,415,704	4,525,975	53.78%	達成
		ℓ	3,261,900	1,754,254		
(4)	GTL 使用量の削減	kg-CO2	26,504	0	0%	達成
		kg	11,231	0		
(5)	廃棄物排出量削減(産廃)	t	1103	1,115	101.09	未達
(6)	廃棄物排出量削減(一般)	kg	795	871	109.56%	未達
(7)	水道使用量の削減	m ³	795	1,206	151.70%	未達
(8)	受入廃棄物のリサイクル率向上	%	27	19	70.37%	未達

取り組み期間：2023年3月1日から2024年2月29日

8. 環境活動の取組結果及び次年度の環境経営目標及び環境経営計画

(1)全体評価

コロナ禍の状況で営業先訪問の低下、仕事量の下落などもあり、ガソリン使用量及び軽油使用量は達成しているが、営業社員の在社時間の上昇、事務所内でエアコンを使いながら換気を行なっているため、電力量水道使用量は未達となった。GTLは価格上昇したため、使用を取りやめて軽油を使用している。

(2)次年度の取組内容

二酸化炭素排出量合計削減

1. 電力使用量の削減

エアコン、PC類の電力管理を徹底。

照明器具、エアコンの清掃及びフィルター掃除

2. ガソリン及び軽油使用量の削減

効率的な運搬経路の見直し

低公害車導入比率の向上

車両空気圧の調整、オイル交換等日常的な点検

アイドリング、急発進急加速、急ブレーキなどを減らし効率的な運転をする

3. GTL 使用量の削減

アイドル時のエンジン停止

効率的な操作、運転

4. 廃棄物排出量削減(産廃)

ストレッチフィルム等梱包物の削減

5. 廃棄物排出量削減(一般)

分別を徹底して減量

6. 水道使用量の削減

効率的な車両洗浄を行ない、使用量を削減

7. 受入廃棄物のリサイクル率向上

工場での分別を徹底、リサイクルできる廃棄物を増やす

9. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、

ならびに違反、訴訟などの有無

主な環境関連法規

廃棄物の処理及び清掃に関する法律、各県、政令市環境条例、家電リサイクル法

パソコンリサイクル法・自動車リサイクル法、広域再生利用指定制度、小型家電リサイクル法

道路交通法、自動車NoxPM法、騒音規正法、土壤汚染対策法、建設業法、埼玉県生活環境保全条例、

三重県生活環境保全に関する条例、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例、

愛知県民の生活環境の保全等に関する条例、宮城県環境基本条例、亘理町環境基本条例、

地球温暖化防止法、環境配慮契約法、浄化槽法、オゾン層保護法、フロン排出抑制法、

違反、訴訟等の有無

上記関連法については遵守チェック表により法規を遵守していることを確認。

また、過去3年間、関係各機関から特に指摘・指導はなく、訴訟も1件もありませんでした。

10.代表者による全体の評価と見直し・指示

1	環境マネジメントシステムが引き続き、適切、妥当、かつ有効であることに関する結論	環境に関わるビジネスを開拓する弊社にとってこのシステムは、資源を大切にすることの重要性が根付いており有効である。
2	継続的改善の機会に関する決定	二酸化炭素排出量削減は達成しているが、これは売上減少による効果だと思っている。売上を高めながら各種目標を達成できるようにしたい。
3	資源を含む、環境マネジメントシステムの変更の必要性に関する決定	小さい会社のため人員は不足している。求人募集を出したりして人員確保を目指している
4	必要な場合には環境目標が達成されていない場合の処置	電力使用、廃棄物排出量の削減、水道使用料の削減、リサイクル率などで未達が見られるが、
5	必要な場合には、他の事業プロセスへの環境マネジメントシステムの統合を改善するための機会	現状は必要なし。
6	組織の戦略的な方向性に関する示唆	あっている。小さな会社なので資源等に限界はあるが、できる限り協力、協調してシステムを運用していく。
	その他の指示	グループ会社（S.P.E.C.、ジオテック、ティーエムハンズ）との情報交換により自分たちの気づかない点を吸収してもらいたい